

ローコスト住宅研究会事務局

ワクワク系ハウジング光正株式会社

〒522-0026
滋賀県彦根市大堀町蓮965-11
電話 0749-26-2666
Fax 0749-26-2667
E-mail mitsumasa@eos.ocn.ne.jp

〒526-0015
滋賀県長浜市神照町879-1
電話 0749-63-3722
Fax 0749-63-7804

わたしたちは、家づくり応援団

応援します。
がんばれ子育て世代!

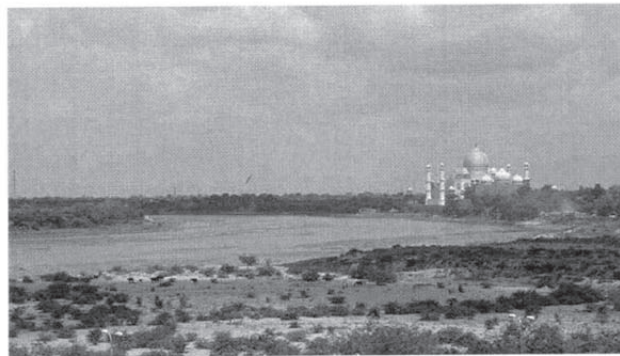


ようこそ、僕らの家へ

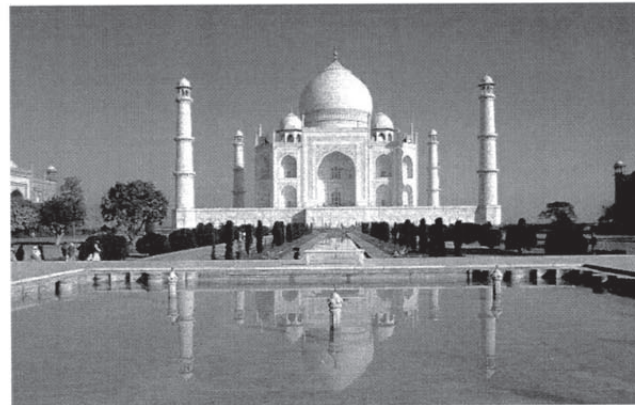
「ムガル帝国最後の輝き」
～インド/タージ・マハル～

インド・ムガル帝国第5代皇帝 シャー・ジャハーンが、亡き妻のために建てた廟(びょう)、タージ・マハル。皇帝はこの廟の建築のために、インド中の白大理石を集めただけでなく、中国やチベット、アフガニスタンからは宝石を、ヨーロッパからは職人を招きました。

生前の妃ムムターズ・マハルを良き相談相手として信頼していた王は、身重の妻を戦場まで伴ったといひます。



王は川の対岸に自らの廟を建てたかったという



インドの代名詞ともいわれるタージ・マハル

その妻が戦地で出産のために亡くなった時の王の落胆は激しく、22年をかけてタージ・マハルを完成させてもなお、悲しみは癒えませんでした。

6代目皇帝となった息子・アウラングゼーブは、跡目争いのあげく父を幽閉してしまいます。病身となったシャー・ジャハーンは、閉じ込められた部屋の窓からタージ・マハルを眺め涙に暮れつつ亡くなったとか。

その後タージ・マハルはムガル帝国の衰退とともにいったんは廃墟になりかけましたが、イギリス統治時代に大規模な修復工事によりよみがえりました。1983年、世界遺産に登録されています。

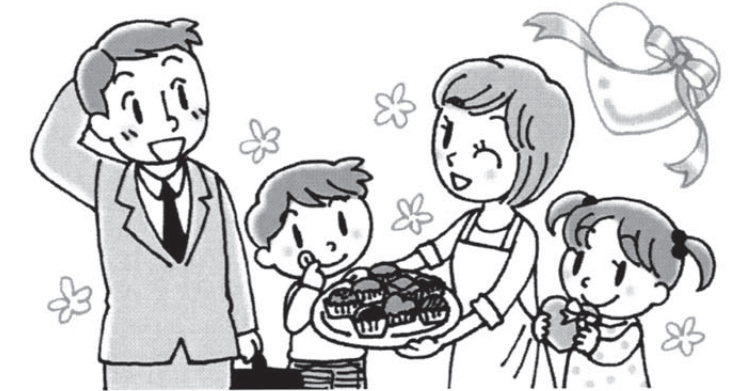
ニュースレター

元気が出る家づくり

発行 平成22年3月号

今月のハイライト

- デフレの波
- 洗面所の三つの役目
- おとなしい子の入園
- おすすめHP「ゴミアラーム」
- 切手を上手にはがすコツ
- ようこそ、僕らの家へ



デフレの波

みなさんこんにちは。昨今の頃は、リーマンショックあとの年明けでビクビクしていました。融資が思ったように付くかどうか?弊社も賃貸マンションの販売をしているからです。フタを開けてみれば何とか融資は付きましたが、思った金額より一割程度の減額です。思ったように融資は付かず不況の波は貸し渋り?の状況になってきました。住宅業界は、どうなってしまうのでしょうか?住宅業界にもデフレの波は来ています。「衣食住」と言いますが、ユニクロをはじめとするアパレル業界の熾烈な戦い。食の世界ではイオンなどがプライベートブランド、コンビニまでプライベートブランドを立ち上げ価格競争は激化しています。住宅業界はどうか?何と土地と建物を合わせて2,200万円~1,700万円の商品が出てきました。分譲マンションもなかなか売れなくなってきています。弊社もどうするか悩んでいましたが、昨年1,000万円(税別)の住宅を発表しましたがこのままデフレスパイラルの波にのまれていくのか?自社の方向性も今後どうするのか?「結論は、住宅業界のユニクロ?になる」本当にそんなこと考えて大丈夫?と思いますが、選択肢が、高級指向か低価格に移行するかの二つしかありません。中途半端は倒産します。普通に考えても高級指向なんてありえません。天下の積水ハウスには勝てませんから、じゃあ安売りするの?タマホームや他のローコスト会社に勝てるの?やってみなきゃ解りません。ただ、ユニクロも100円均一のダイソーも100円寿司も平成になってからの会社がほとんどの大きい会社に価格競争で勝てるの?と思われそうですが実は、大きい会社ほど経費のかけすぎで安売りが出来なくなっているのです。最近気付いたのですが、まだ我々のような零細企業でも付け入る隙はあったのです。企業を成長させる上での経費削減は、究極まで上げていこうと思います。社員も増やさないで、少数でどこまで受注を伸ばせるかに集中、経費削減、仕入れコスト削減、兎に角限界に挑戦しつつければ何とかなると信じて、頑張るしかないですね。安い家を提供することは、景気の悪い社会に少しでも貢献できるのですから。

では、また来月号で!

